

## 令和元年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 教授 澤田 一成

取組状況	
教育	<p>1. 教材プリントの改善            学生が自らPDCAサイクルを展開できるよう教材を改善した。「授業時間外でも学習するように努めた」と回答した学生の割合が増加した。</p> <p>2. 小テストの実施            添削指導を通じて、学生の理解度に合わせた助言を与えた。担当学生全員に科目の到達目標を達成させることができた。</p> <p>3. 特別支援学生への対応            担任として、身体に障がいを持つ学生(電動車いす使用学生)への学習支援・生活支援を行なった。無事に第1学年の課程を終え、2年次に進級させることができた。</p>
研究	<p>ボーイスカウト運動の教育法(スカウト教育法)を取り入れて教材プリントを改善し、その教育効果に対するデータを収集した。今後の効果測定を行い、研究論文をまとめる予定である。</p>
社会貢献	<p>1. 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟副リーダートレーナー</p>